

なら生物多様性保全ネットワーク 通信

No. 3 平成27年 1月

第49回全国野生生物保護実績発表大会の表彰について

環境省及び公益財団法人日本鳥類保護連盟の主催による「第49回全国野生生物保護実績発表大会」が平成26年11月25日（火）に開催され、本ネットワークの構成員である『奈良県立御所実業高等学校』が環境省自然環境局長賞を『奈良県明日香村立聖徳中学校』が日本鳥類保護連盟会長褒状をそれぞれ受賞されました。



全国野生生物保護実績発表大会は、全国の学校や団体が、野鳥を始めとする野生生物の調査や保護のための活動を通して得た経験や活動状況を発表し、子どもたちの野生生物保護への関心と理解を深める機会とするため昭和41年から毎年開催されています。

第49回全国野生生物保護実績発表大会は、以下の内容で開催されました。

- 日 時 平成26年11月25日（火） 10時45分～17時00分
- 場 所 環境省 中央合同庁舎第5号館（東京都千代田区霞が関1-2-2）
- 概 要 推薦のあった学校等の中から、鳥や昆虫等の専門家等で構成される審査会において選考された学校の児童、生徒等が自ら取り組んでいる野生生物の保護活動について、プロジェクター等を用いて発表。発表内容について審査を行い、表彰を行う。

＝奈良県立御所実業高等学校について＝

発表テーマ：「生物多様性ならプロジェクト」

御所実業高等学校では、愛知目標である生物多様性の保全テーマに沿って、希少な植物の域外保全、外来種であるジャンボタニシの駆除等、様々な取組を行っています。また、県内外のイベントにおいて、活動成果を発表したり、体験教室を開催する等、普及活動も積極的に行っています。それらの「新発見を楽しもう！」を合言葉にした活動が評価され、環境省自然環境局長賞を受賞しました。



=明日香村立聖徳中学校について=

発表テーマ：「郷土の自然を守り自然とともに暮らせる未来を考える」

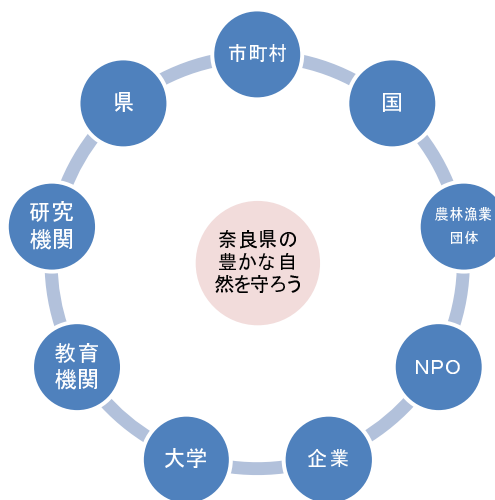
聖徳中学校では、飛鳥川の水生生物や明日香村の棚田に生息する昆虫等の生物の調査を行っています。調査の結果、身近な自然環境で多くの貴重な生物が生息することがわかり、それらの生物の保全についても積極的に取り組んでいます。郷土の貴重な生物とその生物をとりまく自然環境を保全していくことの大切さについて発表し、日本鳥類保護連盟会長褒状を受賞しました。



御所実業高等学校と聖徳中学校における生物多様性の保全に関する熱心な取り組みが受賞されたことは、なら生物多様性保全ネットワークを盛り上げていく上で、大きな励みとなりました。本当におめでとうございます。

受賞された2校とも、同じく本ネットワークの構成員である橿原市昆虫館と連携されているそうです。様々な主体が連携するモデルとしても先導的な活動をされています。

今後も、益々のご活躍を期待しています。



事務局から

生物多様性に関する情報や皆様の活動取組、イベント情報等を会員の皆様に発信していきます。開催するイベント情報等がありましたら、事務局までご連絡下さい。案内させていただきます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ なら生物多様性保全ネットワーク 事務局 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

奈良県 暮らし創造部 景観・環境局 景観・自然環境課 自然環境係
〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL : 0742-27-8757 FAX : 0742-22-8276
E-mail : ikimono@office.pref.nara.lg.jp